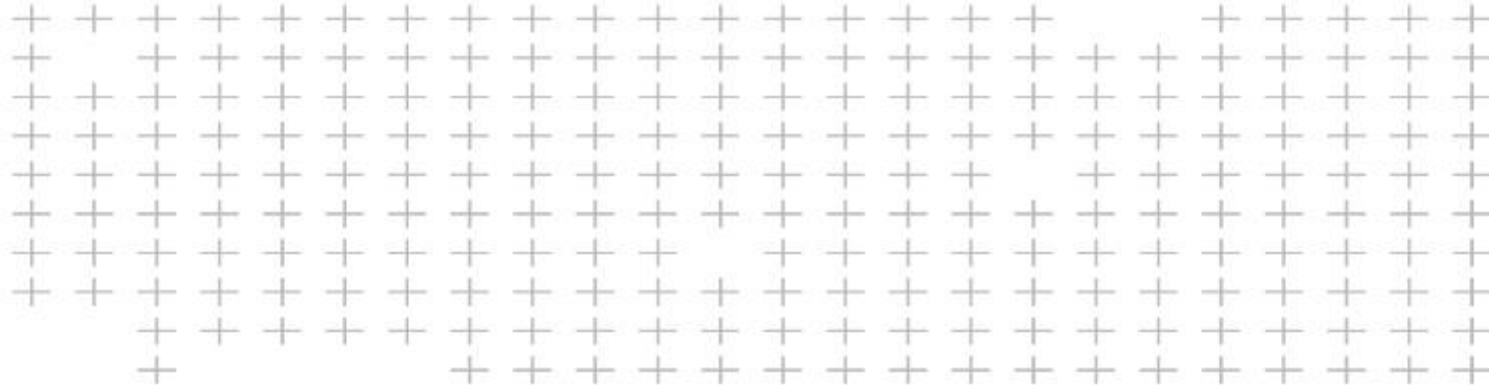




2021年12月10日

FW11.24



Trimble GFX-750 データ転送・削除方法

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ 準備

- ・ USBメモリをGFX-750のUSBポートへ挿入する。

※USBメモリは内部にデータが入っていないもの。フォーマットされているメモリの使用を推奨。



※注意

FW11.24で作成したデータを2.22以前のFWに移行すると故障する恐れがあります。

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ GFXからUSBメモリへのデータ転送



・「データ転送」をタップ。

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ GFXからUSBメモリへのデータ転送



・「TRANSFER」をタップ。

・挿入しているUSBを選択

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ GFXからUSBメモリへのデータ転送



- ・コピーしたいデータを選択



- ・形式を選択するとUSBへデータ転送が開始される

名前を付けてコピー

TmX/GFX/XCN
AgData

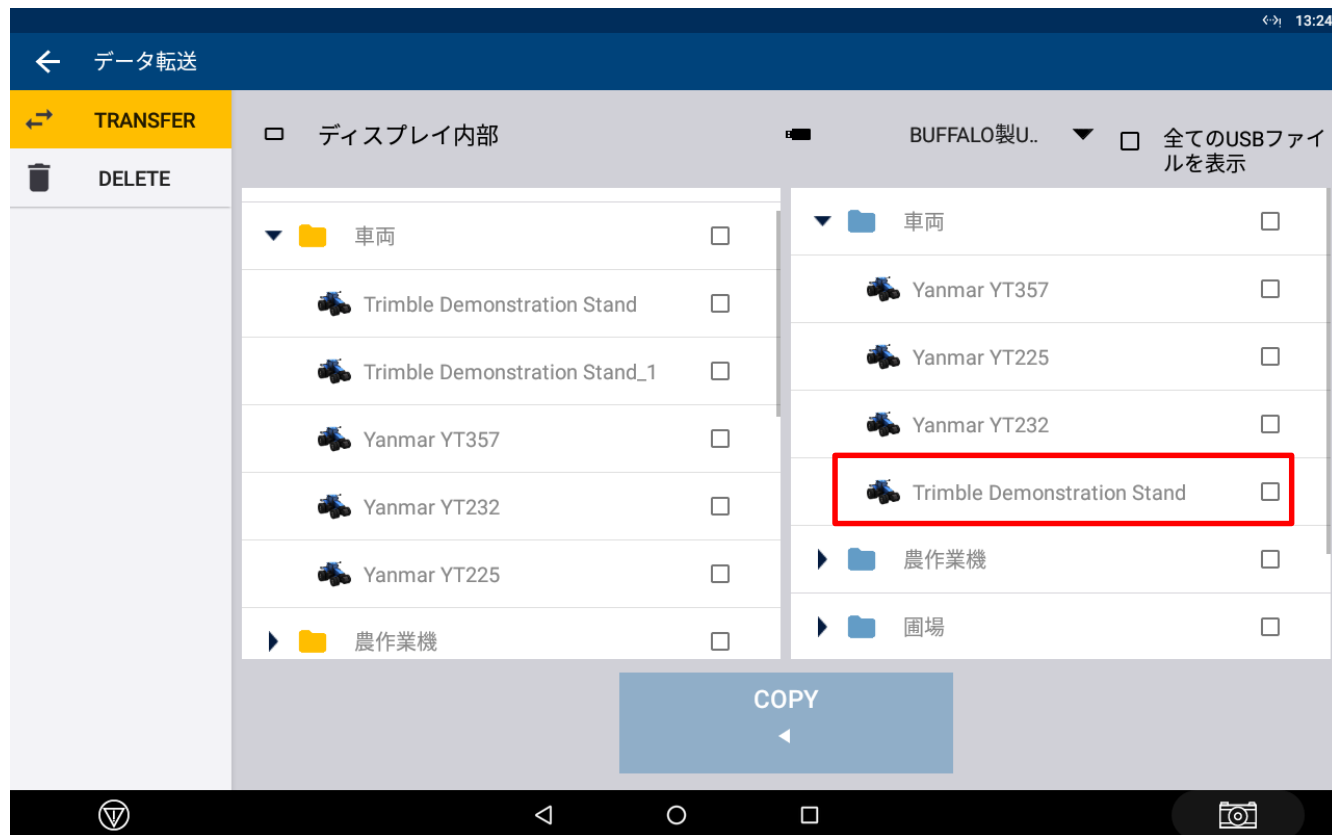
FmX/CFX/FM
AgGPS

ISOXML

取り消し

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ GFXからUSBメモリへのデータ転送



- データが無事に転送されると下記のメッセージが表示されるので、転送されたデータの個数を確認する

転送完了

1/1 項目の転送が正常に行われました。
Location : BUFFALO製USBドライブ/AgData

OK

- USBへデータが転送されたことを確認し、完了

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

■ USBメモリからGFXへのデータ転送



- ・ USB側のコピーしたいデータを選択



GFXへデータ転送が開始される

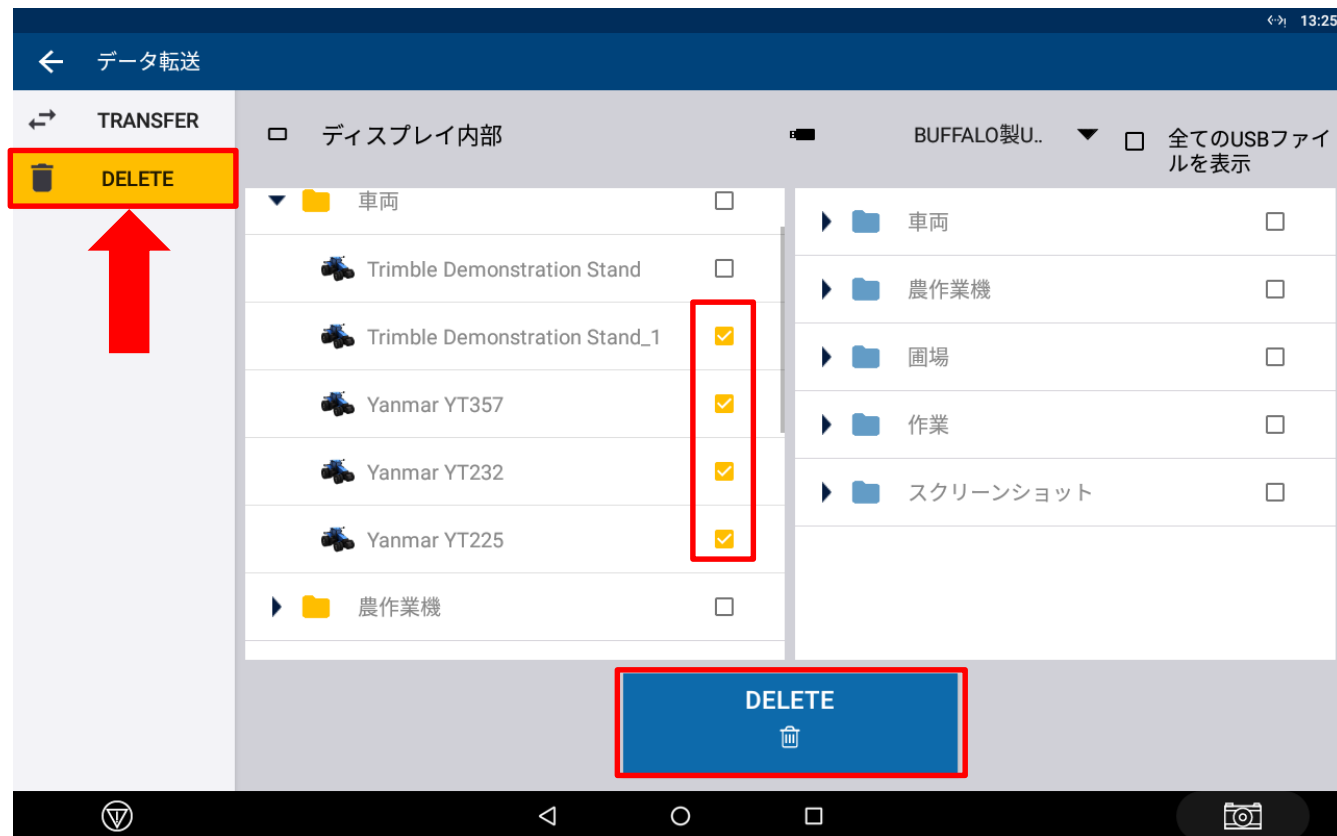
- ・ データが無事に転送されると下記のメッセージが表示されるので、転送されたデータの個数を確認する



- ・ GFXへデータが転送されたことを確認し、完了

Trimble GFX-750 データ転送方法・削除方法

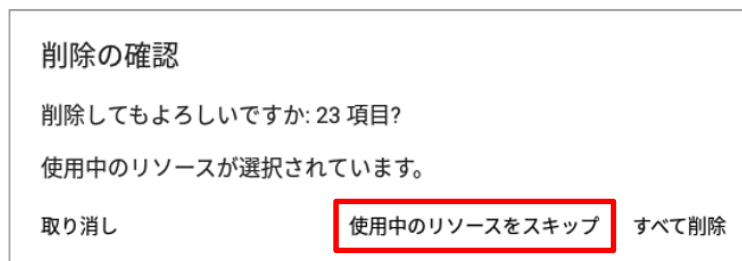
■ データ削除



- ・ 「DELETE」をタップ
- ・ 削除をしたいデータを選択



事前確認のメッセージが出るので確認



選択中の車両・作業機・圃場などがある場合は、
削除リストから外すことができます。